

ヤジ再調査を確認

都議会 議運委の正副委員長

共産党提起受け

東京都議会本会議

(6月18日)での女性
の人權を侵害するやじ
問題について、日本共

産党都議団(17人)の
申し入れを受けて都議
会議会運営委員会(議
運委)の正副委員長は

8日に協議を行い、や
じを飛ばした議員を解
明するため、各会派で
再調査することを確認
しました。

正副委員長は、吉原
修委員長(自民党)、大
山とも子(日本共産
党)、宇田川聡史(自民
党)、中嶋義雄(公明党)
の各副委員長の4人。
共産党都議団が6月
30日、やじ問題の解明
をはかるために、議運
委理事会を緊急に開催
するよう吉野利明議

長、吉原委員長らに申
し入れていました。

正副委員長の協議で
共産党の大山氏は、6
月議会終了後に「自分
が産んでから」「先生
の努力次第」「やる気
があればできる」など
のやじ発言がマスコミ
報道で明らかになった
と説明。「早く結婚し
た方がいいんじゃない
か」とやじを飛ばした
ことを認めた鈴木章浩
議員(当時自民党)以
外の議員も自ら名乗り

出ることや、都議会と
して自浄能力を発揮し
て誰の発言であるかを
明らかにすべきだと述
べました。

意見交換をした結

果、吉原委員長がもう
一度各会派でやじ発言
について確認し、民主
党など他の会派にも調
査を依頼することを提
案、了承されました。